

下関市教育委員会
議 案 第 4 7 号

令和2年度教育予算の補正（9月）について

上記の議案を提出する。

令和2年8月25日

下関市教育委員会
教育長 児玉 典彦

令和2年度教育予算の補正（9月）について

令和2年度教育予算の補正（9月）について、別紙のとおりとする。

提案理由

令和2年第3回市議会定例会に議案として提出するため。

(2) 歳入

款 項 目	補正前の額	補正額	計
15 使用料及び手数料	3,767,386 △	216,797	3,550,589
1 使用料	2,801,810 △	216,797	2,585,013
9 教育使用料	194,002 △	23,441	170,561
16 国庫支出金	48,006,927	569,639	48,576,566
2 国庫補助金	33,400,422	481,964	33,882,386
9 教育費国庫補助金	1,206,460	60,260	1,266,720
17 県支出金	8,206,590	31,694	8,238,284
2 県補助金	2,353,407	31,694	2,385,101
8 教育費県補助金	5,157 △	350	4,807

(単位：千円)

区 分	節	金 額	説 明
5 社会教育使用料	△	22,414	公民館使用料 ふれあい会館使用料 生涯学習プラザ使用料 △ 4,703 △ 1,932 △ 15,779
6 保健体育使用料	△	1,027	体育館使用料 球場使用料 庭球場使用料 市民プール使用料 その他体育施設使用料 △ 247 △ 131 △ 184 △ 140 △ 325
1 教育総務費補助金		3,707	教育総務費補助金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交 付金 対象額 3,707千円の10/10 3,707
2 小学校費補助金		19,536	小学校費補助金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交 付金 対象額 19,536千円の10/10 19,536
3 中学校費補助金		5,757	中学校費補助金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交 付金 対象額 5,757千円の10/10 5,757
5 社会教育費補助金		2,860	社会教育費補助金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交 付金 対象額 2,860千円の10/10 2,860
6 保健体育費補助金		28,400	保健体育費補助金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交 付金 対象額 28,400千円の10/10 28,400
2 保健体育費補助金	△	350	保健体育費補助金 スポーツを通じて地域コミュニティ創出支援事 業費補助金 対象額 △700千円の1/2 △ 350

(3) 歳出

(単位：千円)

款 項 目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源の内訳		
				補正額の特 定支出金	財 源 の 他	一般財源
10 教育費	9,640,606	△ 1,946	9,638,660	59,910	△ 31,406	30,450
1 教育総務費	1,090,872	7,649	1,098,521	3,707		3,942
2 事務総務費	1,069,547	7,649	1,077,196	3,707		3,942
2 小学校費	2,439,851	19,536	2,459,387	19,536		
2 教育振興費	1,265,227	19,536	1,284,763	19,536		
3 中学校費	1,156,316	5,757	1,162,073	5,757		
2 教育振興費	623,008	5,757	628,765	5,757		
6 社会教育費	1,904,293	1,815	1,906,108	2,860	△ 22,414	21,369
1 社会教育総務費	698,123	3,045	695,078		△	3,045
2 青少年対策費	46,450	1,000	45,450		△	1,000
3 文化財保護費	98,721	560	99,281	560		
4 公民館費	150,233	4,100	154,333	1,100	△ 4,703	7,703
6 博物館費	274,465	1,000	275,465	1,000		
8 生涯学習施設費	222,890	200	223,090	200	△ 17,711	17,711

区 分	節			目 の 説 明
	金 額	説 明		
10 需用費				
11 役務費	3,907	消耗品費		一般管理業務 3,942
12 委託料	30	手数料		学校教育業務 3,707
	4,770			
		廃棄物処理委託 3,000		
		看板等物品作製委託 200		
		運搬・配送委託 1,570		
18 負担金補助及び交付金	△ 1,058	負担金	△1,058	
		行事開催費負担金 △951		
		山口県市教育長会議負担金 △107		
10 需用費	19,536	消耗品費		教材整備推進業務
10 需用費	5,757	消耗品費		教材整備推進業務
12 委託料	△ 3,045	地区文化祭委託	△3,045	生涯学習推進業務
12 委託料	△ 1,000	イベント開催委託	△1,000	青少年健全育成業務
18 負担金補助及び交付金	560	補助金	560	文化財保護業務
		事業継続支援金 100		
		新生活様式支援金 460		
10 需用費	4,100	消耗品費	1,100	一般管理業務
		修繕料 3,000		
10 需用費	1,000	消耗品費		東行記念館管理運営業務 200
				考古博物館管理運営業務 650
				人類学ミュージアム管理運営業務 100
				ホテルの里ミュージアム管理運営業務 50
10 需用費	200	消耗品費		ふれあいセンター・学習会館管理運営業務 60
				生涯学習センター管理運営業務 50
				ふれあい会館管理運営業務 90

款 項 目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳		
				特 定 市 債	財 源	
					国県支出金	一般財源 その他
7 保健体育費	2,179,233	△ 36,703	2,142,530		28,050	△ 55,761
1 保健体育総務費	1,040,218	△ 26,527	1,013,691			△ 26,527
2 体育振興費	113,918	△ 35,791	78,127	△ 350		△ 34,941
3 体育施設費	346,783	25,615	372,398	28,400	△ 8,492	5,707

部				区 分	金 額	説 明	目 の 説 明
19 扶助費	△ 26,527					医療、給食扶助	要保護及び準要保護児童生徒扶 助業務 △26,527
7 報償費	△ 420					報償金	社会体育振興育成業務 △420
8 旅費	△ 26					普通旅費	スポーツ交流推進業務 △26
11 役務費	△ 159					保険料	
12 委託料	△ 21,051					イベント開催委託 会場設営委託 行政交流団受入業務委託	
13 使用料及び賃借料	△ 1,773					競技運営委託	△18,100 △640
18 負担金補助及び交付金	△ 12,362					施設設備借上料 負担金 会議出席負担金 行事開催費負担金 ツール・ド・しものせき実行委員会負担金 下関海響マラソン実行委員会負担金 補助金 行事開催費補助金 維新海峡ウォーク補助金	△1,773 △10,485 △288 △3,500 △540 △6,157 △1,877 △905 △602
10 需用費	540					海峡のまち下関歴史ウォーク事業費補助金	△370 340 △660 860
12 委託料	△ 2,125					消耗品費 光熱水費 修繕料	
18 負担金補助及び交付金	27,200					施設管理委託 補助金 事業継続支援金 新生活様式支援金	△2,125 27,200 18,200 9,000

事業名	適正規模・適正配置事業		
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費		
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上		
担当課名	教育政策課	開始年度	平成21年度

◆事業の概要

少子化等により学校が小規模化する中、下関市立学校適正規模・適正配置基本計画に基づき、学校統合などを進め、よりよい教育環境を実現する。

このため、保護者等との意見交換を積極的に実施し、保護者等の適正規模・適正配置に対する理解を深め、学校統合等の合意形成に努める。

また、地元の合意が得られた豊田地区2校（豊田中小学校・西市小学校）の統合に向け、準備を進める。



←豊田中小校区
意見交換会の様子



←H31.3 神玉小
閉校記念式典の様子

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
学校統合に関する意見交換会	件	5	5	5	

◆参考情報

○豊田中小学校・西市小学校の
学校統合について

1. 学校統合の概要（予定）

① 統合時期 令和3年4月1日

② 統合校の校名 下関市立西市小学校

③ 統合校の位置

下関市豊田町大字矢田字今熊132番地
（現在の西市小学校の位置）

2. 各校の児童数及び学級数（令和2年5月1日現在）

	児童数								学級数							
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
豊田中小学校	2	2	3	4	4	5	0	20	複	複	複	複	複	複	0	3
西市小学校	14	10	12	21	16	19	6	98	1	1	1	1	1	1	2	8

◆予算情報

（単位：千円）

年度		R1予算	R2予算			R3予定
			補正前	補正額	計	
事業費		9,655	3,695	5,000	8,695	3,695
主要な経費	報酬	2,485	2,346		2,346	2,346
	消耗品費	750	164	200	364	164
	手数料、委託料	5,125		4,800	4,800	
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	9,655	3,695	5,000	8,695	3,695

事業名	GIGAスクール構想推進事業（デジタル教材導入）		
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費 / 小学校費 教育振興費 / 中学校費 教育振興費		
総合計画の体系	第3章 第2節 一人ひとりの生き抜く力の育成		
担当課名	教育研修課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

令和2年度補正予算（6・7月）で措置された1人1台端末を、さらに活用した教育活動を展開するため、端末に導入するデジタル教科書及びデジタル教材を整備するもの。

教師用端末にはデジタル教科書、児童生徒用端末にはデジタルドリルを導入し、日々の授業において活用する。

なお、緊急時には学びの保障のために、デジタル教科書については双方向的なオンライン学習に活用し、デジタルドリルについては家庭における学習ツールとして活用する。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
1日に授業等に活用した回数 ※アンケート調査実施	回		1	2	3

◆参考情報

■整備対象

○教師用端末及び児童生徒用端末

■整備内容

○教師用端末・・・指導者用デジタル教科書

・小学校：算数 ・中学校：数学

※デジタル教科書は学校ライセンスとして整備し、使用期限は教科書改訂までとする。

○児童生徒用端末・・・デジタルドリル

・小学校：算数 ・中学校：数学

※児童生徒用端末それぞれにインストール



◆予算情報

（単位：千円）

年度		R1予算	R2予算		R3予定
			補正前	補正額	
事業費				29,000	29,000
主要な経費	消耗品費			29,000	29,000
財源	国庫・県支出金			29,000	29,000
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	公共施設に係る新型コロナウイルス感染症対策事業（公民館等）		
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 公民館費 / 博物館費 / 生涯学習施設費		
総合計画の体系	第3章 第5節 生涯を通じた学ぶ機会の提供		
担当課名	生涯学習課 / 文化財保護課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

公民館等の社会教育施設において、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、消毒液や非接触型電子体温計等の必要な物品を購入し、3密の回避や手洗い・消毒など、感染症対策の徹底を図るもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
配備対象施設数	施設		44		44

◆参考情報

【対象年度】 令和2年度		【購入物品】	
【対象施設】		・アルコール消毒液 ・非接触型電子体温計 ・使い捨て手袋 ・液体ハンドソープ ・次亜塩素酸ナトリウム ・飛沫飛散防止用パネル ・消毒用スプレーボトル 等	
・市内公民館 34館	・考古博物館		
・豊田生涯学習センター	・東行記念館		
・豊北生涯学習センター	・人類学ミュージアム		
・菊川ふれあい会館	・豊北歴史民俗資料館		
・豊浦ふれあいセンター	・豊田ホタルの里ミュージアム		
・宇賀ふれあいセンター			

(単位：千円)

年度		R1予算	R2予算		R3予定
			補正前	補正額	計
事業費				2,300	2,300
主要な経費	消耗品費			2,300	2,300
財源	国庫・県支出金			2,300	2,300
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	事業継続支援金・新生活様式支援金（旧英国領事館）		
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 文化財保護費		
総合計画の体系	第1章 第1節 文化・スポーツの振興		
担当課名	文化財保護課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応等の影響により、利用料金が減収した指定管理施設の事業継続を支援するため、休業等からの事業再開後の事業継続性を確保するための「事業継続支援金」と、3密を回避するための施設改修や脱コロナに向けた取組のための「新生活様式支援金」を交付するもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

・令和2年度利用料金収入実績（円）

	収入計画	収入実績	対計画比
4月	25,000		
5月	25,000		
6月	25,000	7,610	30.4%
計	75,000	7,610	10.1%

- ・事業継続支援金
100千円
- ・新生活様式支援金
サーマルカメラ等一式

◆予算情報

（単位：千円）

年度		R1予算	R2予算		計	R3予定
			補正前	補正額		
事業費				560	560	
主要な経費	事業継続支援金			100	100	
	新生活様式支援金			460	460	
財源	国庫・県支出金			560	560	
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源					

報 告 事 項
令和 2 年 8 月 2 5 日
教 育 政 策 課

令和元年度決算について

令和元年度教育委員会の所管に係る教育費の決算について、別紙のとおり報告いたします。

(單位: 円)

款	項	目	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)	主な事業等
教育費 (大学費、幼児保育課及びスポーツ振興課所管分を除く)	教育総務費		9,823,241,047	8,442,631,842	912,600,000	468,009,205	85.95	
			1,082,874,000	1,037,746,954	0	45,127,046	95.83	
	教育委員会費		21,087,000	20,847,899	0	239,101	98.87	教育長及び教育委員の人的費等
	事務局費		1,061,787,000	1,016,899,055	0	44,887,945	95.77	教育政策課・学校教育課・教育研修課・学校支援課等の人的費、 通正規建・通正配置事業、私学振興、教職員技術指導研修、生徒指導推進業 務、学力向上推進事業、コミュニティ・スクール推進事業、「子ども安心メー ル」の配信等
小学校費			3,339,219,574	2,649,706,705	565,000,000	124,512,869	79.35	
	学校管理費		1,138,890,200	1,088,959,159	0	49,931,041	95.62	小学校に勤務する職員の人的費及び管理運営費、ブロック県改修事業
	教育振興費		824,883,000	240,087,559	565,000,000	19,795,441	29.11	特別活動推進業務、教材整備推進業務、就学援助、 特別支援学級設備整備業務、遠距離通学費補助業務、 コンピュータ整備事業等
	学校建設費		1,375,446,374	1,320,659,987	0	54,786,387	96.02	小学校の施設整備 エアコン整備事業
中学校費			1,607,341,473	1,161,134,386	321,600,000	124,607,087	72.24	
	学校管理費		496,427,244	474,375,942	0	22,051,302	95.56	中学校に勤務する職員の人的費及び管理運営費、ブロック県改修事業
	教育振興費		533,057,000	195,644,341	321,600,000	15,812,659	36.70	特別活動推進業務、教材整備推進業務、就学援助、 特別支援学級設備整備業務、遠距離通学費補助業務、 コンピュータ整備事業等
	学校建設費		577,857,229	491,114,103	0	86,743,126	84.99	中学校の施設整備 エアコン整備事業
高等学校費			561,433,000	515,789,418	26,000,000	19,643,582	91.87	
	高等学校総務費		463,931,000	454,633,082	0	9,297,918	98.00	下関商業高等学校に勤務する教職員の人的費等
	高等学校管理費		53,718,000	46,631,924	0	7,086,076	86.81	下関商業高等学校の管理運営、施設整備
	教育振興費		43,784,000	14,524,412	26,000,000	3,259,588	33.17	教材教員の整備等

(単位:円)

款	項	目	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)	主な事業等
	社会教育費		1,896,412,000	1,863,650,715	0	32,761,285	98.27	
		社会教育総務費	675,965,126	671,885,981	0	4,079,145	99.40	生涯学習課・文化財保護課・図書館政策課・美術館・歴史博物館等の人件費 生涯学習推進業務 下関市生涯学習まちづくり出前講座、関門海峡・温故知新塾等 公民館学級 社会教育団体育成 下関みらい塾 家庭教育推進業務 家庭教育学級
		青少年対策費	46,746,000	45,542,049	0	1,203,951	97.42	青少年健全育成業務 青少年問題協議、成人の日記念、少年指導者研修、青少年団体育成等 学校・家庭・地域の連携協力推進事業 学校支援地域本部、放課後子供教室
		文化財保護費	92,994,000	89,087,572	0	3,906,428	95.80	旧下関英国領事館管理運営事業 史跡前田砲台跡保存整備事業 埋蔵文化財分布調査及び発掘調査業務 文化財愛護普及業務
		公民館費	175,183,364	169,966,803	0	5,216,561	97.02	公民館の管理運営
		図書館費	286,025,000	283,000,514	0	3,024,486	98.94	中央館(1館)地域館(5館1室)の運営管理 リクエスト受付、各種行事開催等による図書館利用の普及促進 調べ学習、読み聞かせ等のための小・中学校貸出用図書の整備・充実
		博物館費	276,124,000	266,103,478	0	10,020,522	96.37	歴史博物館の管理運営 東行記念館の管理運営 考古博物館の管理運営 鳥山民俗資料館の管理運営 人頭学ミュージアムの管理運営 豊北歴史民俗資料館の管理運営 豊田ホテルの里ミュージアムの管理運営
		美術館費	118,661,000	115,494,849	0	3,166,151	97.33	美術館の管理運営 展覧会開催
		生涯学習施設費	224,713,510	222,569,469	0	2,144,041	99.05	ふれあいセンター(豊浦・宇賀・小野)・学習会館(芝・串)の管理運営 豊田及び豊北生涯学習センターの管理運営 菊川ふれあい会館の管理運営 生涯学習プラザの管理運営
	保健体育費		1,335,961,000	1,214,603,664	0	121,357,336	90.92	
		保健体育総務費	670,852,000	612,491,722	0	58,360,278	91.30	学校保健給食課・学校給食調理員の人件費 学校保健管理業務、学校給食管理業務等 給食施設・設備の管理運営、就学援助(給食費、医療費) 民間委託(豊浦町、豊北町の単独調理校)
		体育振興費	8,161,000	8,161,000	0	0	100.00	学校体育振興育成業務 小学校体育連盟、中学校体育連盟
		学校給食共同調理場費	656,948,000	593,950,942	0	62,997,058	90.41	南部・中部・豊田町・豊浦町・黒井・滝部学校給食共同調理場の管理運営経費 民間委託(南部・中部・豊田・豊浦・黒井・滝部学校給食共同調理場)

(単位：円)

款	項	目	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)	主な事業等
災害復旧費	災害復旧費		18,871,000	12,641,320	0	6,229,680	66.99	
	その他公共施設公用施設災害復旧費		18,871,000	12,641,320	0	6,229,680	66.99	
	教育施設災害復旧費		18,871,000	12,641,320	0	6,229,680	66.99	豪雨災害に伴う復旧事業（文洋中学校法面等）

令和元年度決算

教育委員会の主要な施策の成果について

頁	事業名	所管課	予算区分
1	豊北地区小学校統廃合	教育政策課、学校教育課、 学校支援課、学校保健給食課	当初
2	いじめ・不登校支援等総合推進事業	学校教育課	当初
3	外国語指導支援員の配置	教育研修課	当初
4	教育ネットワーク強化事業	学校支援課	当初
5	小・中学校外壁落下防止対策事業	学校支援課	9月補正
6	ブロック塀緊急安全対策事業	学校支援課	30年度 12月補正
7	小・中学校エアコン整備事業	学校支援課	30年度 12月補正
8	しものせき 夢冒険 チャレンジキャン プ開催業務	生涯学習課	当初
9	公民館等外壁落下防止対策事業	生涯学習課	9月補正
10	恐竜卵化石関連業務	文化財保護課	当初
11	美術館照明設備LED化	美術館	当初
12	学校給食施設再編整備（整備候補地調 査）	学校保健給食課	当初

事業名	豊北地区小学校統廃合				
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費 / 小学校費 学校管理費 / 保健体育費 学校給食共同調理場費				
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上			実施計画番号	—
担当課名	教育政策課 / 学校教育課 / 学校支援課 / 学校保健給食課	開始年度	令和元年度	決算書	171 頁 ~182 頁

◆事業の概要・成果、今後の方向性並びに評価

豊北地区の小学校の統廃合に伴い、令和2年4月から新たな小学校（豊北小学校）を設置するため、新たな校章、校歌の作成に関連する事業や児童増に伴う校舎の改修等を行った。また、統廃合に伴い、角島、阿川、栗野小学校区のスクールバス3台を新規購入し、児童の安全な通学手段を確保した。

- 報償費（校歌の作詞・作曲者等報償金）
- 消耗品（閉校記念品・展示パネル・食器類）の購入
- 委託料（看板等作成・物品移転・道路案内標識修正・廃棄物処理）
- 校舎改修工事（被服室改修・給食配膳室の拡張・校章改修）
- 備品（スクールバス・体育館幕・校旗・公印・校歌額・食缶）の購入

成果の方向性	休廃止	事業費の方向性	皆減	評価	A
--------	-----	---------	----	----	---

評価 A:計画完了 B:計画以上に進捗 C:計画通りに進捗 D:計画を下回る E:計画を大きく下回る

◆施設の概要、計画等

○校舎改修

下関市立豊北小学校（旧滝部小学校）
建設年度 昭和53年度
築年数 41年
主体構造 鉄骨造2階建
改修内容 被服室を普通教室へ改修
給食配膳室の拡張
校章の改修



○スクールバス

既存4台 ⇒ 3台追加購入 ⇒ 7台運行
角島小、阿川小、栗野小校区から豊北小へ通学する
約70名の児童が登下校で乗車（29人乗り×3台）



◆決算情報

（単位：円）

年度		H30	R1			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費			45,176,000	37,733,725		7,442,275
主要な経費	スクールバス購入		24,000,000	19,998,000		4,002,000
	校舎改修工事		10,000,000	7,812,200		2,187,800
	その他（委託料・備品・消耗品等）		11,176,000	9,923,525		1,252,475
財源	国庫・県支出金		10,650,000	8,970,000		
	市債		13,300,000	10,320,000		
	その他特定財源					
	一般財源		21,226,000	18,443,725		

事業名	いじめ・不登校支援等総合推進事業				
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費				
総合計画の体系	第3章 第2節 一人ひとりの生きる力の育成			実施計画番号	—
担当課名	学校教育課	開始年度	平成30年度	決算書	171 頁 ～172 頁

◆事業の概要・成果、今後の方向性並びに評価

下関市教育支援教室「かんせい」に通うことが難しい不登校の児童及び生徒について、訪問支援コーディネーターによる個別支援の充実の他、民間のフリースクールとの連携強化、不登校児童生徒に関する情報共有、「かんせい」と協働の取り組みをコーディネートするなど、児童生徒の「心の居場所」と「絆づくりの場」の推進を図る。

令和元年度は、民間のフリースクール、「かんせい」及び教育委員会の関係者が、毎月1回、当該児童生徒の情報共有や支援の在り方について研修を行った。また、民間のフリースクールと「かんせい」の行事を合同で行い、体験学習・作業学習などを通して、子どもたちの集団生活に参加する意欲を高めた。今後も、民間のフリースクールと「かんせい」との連携を強化し、個々の児童生徒の状況に応じた支援の充実を図る。

成果の方向性	現状維持	事業費の方向性	現状維持	評価	C
--------	------	---------	------	----	---

評価 A:計画完了 B:計画以上に進捗 C:計画通りに進捗 D:計画を下回る E:計画を大きく下回る

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H30	R1	R2
民間のフリースクールとの連携回数	回	15	15	15
		13	15	
		86.7%	100.0%	

上段：計画、中段：実績、下段：達成率

◆参考情報

平成30年度不登校（※）児童生徒数 小学校105人 中学校252人 計357人
令和元年度不登校（※）児童生徒数 小学校131人 中学校293人 計424人

※不登校は、年間30日以上欠席した者

- ・下関市教育支援教室「かんせい」 平成30年度 68人 令和元年度 68人
- ・民間のフリースクール利用 平成30年度 34人 令和元年度 32人
- ・民間のフリースクールとの連携回数 平成30年度（8月～）13回 令和元年度 15回

◆決算情報

（単位：円）

年 度		H30	R1			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費		2,007,383	3,263,000	2,746,062		516,938
主要な経費	報酬・共済費	1,801,398	2,238,000	2,158,457		79,543
	旅費・需用費・役務費	50,985	125,000	112,605		12,395
	負担金補助及び交付金	155,000	900,000	475,000		425,000
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	2,007,383	3,263,000	2,746,062		

事業名	外国語指導支援員の配置				
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費				
総合計画の体系	第3章 第2節 一人ひとりの生きる力の育成			実施計画番号	—
担当課名	教育研修課	開始年度	令和元年度	決算書	171 頁 ~172 頁

◆事業の概要・成果、今後の方向性並びに評価

令和2年度から小学校における新学習指導要領が全面実施され、小学校3・4年で外国語活動、小学校5・6年で外国語科の学習が本格的に始まるため、令和元年度は小学校5・6年の学級数に応じて複数校に語学力のあるイングリッシュ・サポーター（外国語指導支援員）16人を配置した。イングリッシュ・サポーターは、担任とのチーム・ティーチングにより指導に当たること、担任の英語力、指導力を向上させ、授業のきめ細やかなサポートをすることができる。イングリッシュ・サポーターを配置することにより、外国語指導に不安を感じている小学校教諭の負担減となっており、大きな成果を上げている。今後はイングリッシュ・サポーターの人数を維持して担任の指導力向上を図り、より質の高い授業をめざす。

成果の方向性	現状維持	事業費の方向性	現状維持	評価	B
--------	------	---------	------	----	---

評価 A:計画完了 B:計画以上に進捗 C:計画通りに進捗 D:計画を下回る E:計画を大きく下回る

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H30	R1	R2
アンケートで外国語指導支援員の配置が外国語活動のよりよい授業づくりに役立ったと回答した小学校5・6年の教員の割合	%		80	95
			95	
			118.8%	

上段：計画、中段：実績、下段：達成率

◆参考情報

- ・勤務条件
週16時間以内（4時間×4日）
- ・主な業務
 - ・小学校5・6年担任とのチーム・ティーチングによる授業
 - ・担任の英語力のサポート
- ・配置（令和元年度）
英語推進教員、英語専科教員が配置されていない26校に配置



◆決算情報

（単位：円）

年度		H30	R1			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費			8,044,949	4,190,299		3,854,650
主要な経費	報酬		7,315,000	3,472,800		3,842,200
	旅費		708,949	708,949		
	消耗品費		21,000	8,550		12,450
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		8,044,949	4,190,299		

事業名	教育ネットワーク強化事業				
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費 / 小学校費 教育振興費 / 中学校費 教育振興費				
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上			実施計画番号	—
担当課名	学校支援課	開始年度	令和元年度	決算書	171 頁 ~174 頁

◆事業の概要・成果、今後の方向性並びに評価

各学校のネットワーク環境が著しく悪いため、インターネットを活用した授業の実施中に動画が停止するなどの弊害が発生していた。

学校の授業においては、文部科学省は30Mbps以上の回線速度を推奨しており、本市は10Mbpsと大きく基準を下回っていたが、回線速度10Mbpsを30Mbpsへ改善した。

成果の方向性	現状維持	事業費の方向性	現状維持	評価	C
--------	------	---------	------	----	---

評価 A:計画完了 B:計画以上に進捗 C:計画通りに進捗 D:計画を下回る E:計画を大きく下回る

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H30	R1	R2
回線速度	Mbps	10	30	30
		10	30	
		100.0%	100.0%	

上段：計画、中段：実績、下段：達成率

◆参考情報

- 改修概要等
- 対象校 小学校43校 中学校22校
- 改修内容 インターネット回線速度10Mbpsを30Mbpsに改善
- 改修時期 令和元年8月

◆決算情報

(単位：円)

年度		H30	R1			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費		21,338,137	33,321,000	31,903,497		1,417,503
主要な経費	通信運搬費	21,338,137	33,321,000	31,903,497		1,417,503
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	21,338,137	33,321,000	31,903,497		

事業名	小・中学校外壁落下防止対策事業				
予算区分	一般会計 教育費 小学校費 学校管理費 / 中学校費 学校管理費				
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上			実施計画番号	—
担当課名	学校支援課	開始年度	令和元年度	決算書	171 頁 ~174 頁

◆事業の概要・成果、今後の方向性並びに評価

令和元年5月17日に彦島公民館南側外壁タイルの一部が隣接する市道に落下したことを受け、小・中学校の校舎等の外壁の緊急点検を行った結果、外壁の落下防止処置が必要と判断される箇所が多数存在することが判明したため、外壁の落下による事故を未然に防止するための処置を実施した。

成果の方向性	現状維持	事業費の方向性	現状維持	評価	C
--------	------	---------	------	----	---

評価 A:計画完了 B:計画以上に進捗 C:計画通りに進捗 D:計画を下回る E:計画を大きく下回る

◆施設の概要、計画等

校舎等の外壁落下防止処置を実施した。

	学校数	事業費(円)
小学校	12	21,803,476
中学校	5	9,578,600
計	17	31,382,076

【外壁落下防止処置前】



【外壁落下防止処置後】



◆決算情報

(単位:円)

年度		H30	R1			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費			31,382,076	31,382,076		
主要な経費	修繕料		31,382,076	31,382,076		
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源 (繰入金)		30,000,000	29,500,000		
	一般財源		1,382,076	1,882,076		

事業名	ブロック塀緊急安全対策事業				
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費 / 小学校費 学校管理費 / 中学校費 学校管理費				
総合計画の体系	第6章 第1節 生活安全の推進			実施計画番号	—
担当課名	学校支援課	開始年度	平成30年度	決算書	171 頁 ~174 頁

◆事業の概要・成果、今後の方向性並びに評価

平成30年6月18日に発生した大阪府北部地震において、小学校プールのブロック塀が倒壊し、小学生が下敷きになるという事故が発生した。この事故を受け、小中学校（廃校等含む）に設置されたブロック塀を総点検し、倒壊の危険性が高いなど安全対策を講じる必要性が高いものについて、平成30年度国の補正予算で措置された「ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金」を活用して安全対策を実施した。

成果の方向性	休廃止	事業費の方向性	皆減	評価	A
--------	-----	---------	----	----	---

評価 A:計画完了 B:計画以上に進捗 C:計画通りに進捗 D:計画を下回る E:計画を大きく下回る

◆施設の概要、計画等

	小・中学校（廃校等含む）
施設数	34校
対象延長	3,890m

【施工前】



【施工後】



◆決算情報

(単位：円)

年度		H30	R1			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費		29,756,316	190,405,444	147,371,177		43,034,267
主要な経費	工事請負費	26,104,280	186,088,180	143,647,840		42,440,340
	修繕料	1,112,400				
	事務費	2,539,636	3,460,364	3,087,097		373,267
財源	国庫・県支出金		23,490,000	21,323,000		
	市債	21,100,000	149,700,000	68,200,000		
	その他特定財源					
	一般財源	8,656,316	17,215,444	57,848,177		

事業名	小・中学校エアコン整備事業				
予算区分	一般会計 教育費 小学校費 学校建設費 / 中学校費 学校建設費				
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上			実施計画番号	88
担当課名	学校支援課	開始年度	平成30年度	決算書	173 頁 ~176 頁

◆事業の概要・成果、今後の方向性並びに評価

近年の厳しい気象状況の中、子どもの熱中症対策と学習環境を改善するために、平成30年度国の補正予算で措置された「ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金」やポートレース事業収入を活用し、市内小中学校68校の普通教室等にエアコンの整備を行った。

成果の方向性	現状維持	事業費の方向性	縮小	評価	C
--------	------	---------	----	----	---

評価 A:計画完了 B:計画以上に進捗 C:計画通りに進捗 D:計画を下回る E:計画を大きく下回る

◆施設の概要、計画等

	小学校	中学校	合計
施設数	47校	21校	68校
エアコン設置数	647教室	260教室	907教室

【エアコン設置状況】



◆決算情報

(単位：円)

年 度		H30	R1			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費		6,519,917	1,953,303,603	1,811,774,090		141,529,513
主要な経費	工事請負費		1,951,823,520	1,810,843,200		140,980,320
	事務費	6,519,917	1,480,083	930,890		549,193
財源	国庫・県支出金		422,027,000	417,590,000		
	市債		835,700,000	835,100,000		
	その他特定財源					
	一般財源	6,519,917	695,576,603	559,084,090		

事業名	しものせき 夢冒険 チャレンジキャンプ開催業務				
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 青少年対策費				
総合計画の体系	第3章 第2節 一人ひとりの生きる力の育成	実施計画番号	—		
担当課名	生涯学習課	開始年度	令和元年度	決算書	177 頁 ~178 頁

◆事業の概要・成果、今後の方向性並びに評価

日常生活を離れ自然の中での失敗や未知の経験をすることで、子どもたちの好奇心・探求心を高め、生き抜く力を身につけることを目的とし、専門的な知識を持ったスタッフによる指導の下、野外教育活動プログラムを実施した。



成果の方向性	現状維持	事業費の方向性	現状維持	評価	D
--------	------	---------	------	----	---

評価 A:計画完了 B:計画以上に進捗 C:計画通りに進捗 D:計画を下回る E:計画を大きく下回る

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H30	R1	R2
参加人数	人		50	中止
			38	
			76.0%	

上段：計画、中段：実績、下段：達成率

◆参考情報

事業内容：野外教育活動プログラム 2泊3日キャンプ

- ・野外での知識や技術を学ぶ
- ・自然の中で課題にチャレンジ
- ・体験活動を通じた人間関係づくり など

参加者数：38名

場 所：深坂自然の森など



◆決算情報

(単位：円)

年 度		H30	R1			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費			1,000,000	999,997		3
主要な経費	委託料		1,000,000	999,997		3
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		1,000,000	999,997		

事業名	公民館等外壁落下防止対策事業				
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 公民館費 / 生涯学習施設費				
総合計画の体系	第6章 第1節 生活安全の推進			実施計画番号	—
担当課名	生涯学習課	開始年度	令和元年度	決算書	177 頁 ~180 頁

◆事業の概要・成果、今後の方向性並びに評価

令和元年5月17日に彦島公民館南側外壁タイルの一部が隣接する市道に落下する事故が発生した。これを受け、当該館に対する安全対策等の緊急対策、及び外壁の改修等を行った。

併せて、市内公民館等の社会教育施設における外壁の危険箇所の補修・応急対応を行った。

成果の方向性	現状維持	事業費の方向性	縮小	評価	C
--------	------	---------	----	----	---

評価 A:計画完了 B:計画以上に進捗 C:計画通りに進捗 D:計画を下回る E:計画を大きく下回る

◆施設の概要、計画等

施設名	補修対象	
彦島公民館 	緊急安全対策（バリケード、仮囲い等） 警備員配置 外壁調査（足場設営含む） 外壁面補修 （東・北面：樹脂注入） （西面：樹脂注入＋タイル張替） （南面：樹脂注入＋タイル張替＋吹付等）	
長府公民館ほか10公民館等		
小野ふれあいセンター 菊川ふれあい会館	長府	吉母

◆決算情報

(単位：円)

年度		H30	R1			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費			30,000,000	29,945,260		54,740
主要な経費	需用費修繕料		12,932,264	12,877,524		54,740
	委託料		7,668,236	7,668,236		
	工事請負費		9,399,500	9,399,500		
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		30,000,000	29,945,260		

事業名	恐竜卵化石関連業務				
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 博物館費				
総合計画の体系	第1章 第1節 文化・スポーツの振興			実施計画番号	—
担当課名	文化財保護課	開始年度	令和元年度	決算書	179 頁 ~180 頁

◆事業の概要・成果、今後の方向性並びに評価

国内初の恐竜化石となる卵化石の本市への寄贈が実現し、考古博物館に常設展示ブースを設置した。また、展示公開と時を同じくして、「マルチフィス・ウーリトゥス・シモノセキエンス」という下関の地名を冠した学名が与えられ、世界的に知られることとなった。併せて、吉母産出の恐竜足跡化石のレプリカ制作も実現し、県内すべての恐竜化石を考古博物館にて観覧できることとなった。今後はその価値を広く発信するとともに適切な保存と活用を図っていく。



成果の方向性	休廃止	事業費の方向性	皆減	評価	A
--------	-----	---------	----	----	---

評価 A: 計画完了 B: 計画以上に進捗 C: 計画通りに進捗 D: 計画を下回る E: 計画を大きく下回る

◆施設の概要、計画等

下関市立考古博物館での常設展示に伴い、下記物品の製作を行った。

- ・恐竜卵化石レプリカ（卵化石破片7点、卵化石復元模型）
- ・恐竜足跡化石レプリカ（吉母海岸産出化石2点）
- ・展示ケース（2台）
- ・LEDスポット照明（4台）
- ・展示ブース
- ・映像装置（1台）

卵化石の発見を端緒に、市内における福井県立大学恐竜学研究所・恐竜博物館との共同調査・研究が開始されている。今後、恐竜足跡化石を含めた新たな恐竜化石の発見も大いに期待され、世界的な専門機関との共同作業により、最先端の情報が本市より発信できるよう、連携した取り組みを推進する。

◆決算情報

(単位：円)

年度		H30	R1			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費			4,558,000	4,049,870		508,130
主要な経費	展示制作委託		3,823,420	3,315,290		508,130
	展示公開企画等		734,580	734,580		
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源 (繰入金)		4,000,000	3,300,000		
	一般財源		558,000	749,870		

事業名	美術館照明設備LED化				
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 美術館費				
総合計画の体系	第3章 第5節 生涯を通じた学ぶ機会の提供	実施計画番号	—		
担当課名	美術館	開始年度	令和元年度	決算書	179 頁 ~180 頁

◆事業の概要・成果、今後の方向性並びに評価

<事業概要>

現在、蛍光灯、白熱灯、水銀灯が中心である美術館の照明設備について、省エネルギーで、なおかつ文化財の保存に適したLED照明に更新する。

<成果>

美術館光庭部分の照明器具更新（水銀灯→LED）

LED調光調色ウォールウォッシュスポットライト15台の購入

LED調光スポットライト17台の購入

<今後の方向性>

展示室内及び展示ケース内、回廊、エントランス、展示ホール、バックヤード（収蔵部門、管理部門）の照明更新を実施。

成果の方向性	現状維持	事業費の方向性	現状維持	評価	C
--------	------	---------	------	----	---

評価 A:計画完了 B:計画以上に進捗 C:計画通りに進捗 D:計画を下回る E:計画を大きく下回る

◆施設の概要、計画等

○施設の概要

施設名称 下関市立美術館
敷地面積 15,787.04㎡
延床面積 4,876.52㎡
建設年度 昭和57年度（昭和58年2月竣工）
築年数 37年
開館 昭和58年11月
構造 鉄筋コンクリート造2階建 塔屋1階 地下1階
（一部光庭ドーム 鉄骨造）

○令和元年度事業概要

- ・照明設備改修（光庭）
- ・LED照明器具購入

○令和2年度事業概要

- ・LED電球の購入
- ・LED照明器具購入

◆決算情報

(単位：円)

年度		H30	R1			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費			7,300,000	7,095,100		204,900
主要な経費	照明設備改修（光庭）		5,000,000	4,806,000		194,000
	LED照明器具購入		2,300,000	2,289,100		10,900
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源（繰入金）		1,200,000	1,200,000		
	一般財源		6,100,000	5,895,100		

事業名	学校給食施設再編整備（整備候補地調査）				
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 保健体育総務費				
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上			実施計画番号	90
担当課名	学校保健給食課	開始年度	平成30年度	決算書	179 頁 ～182 頁

◆事業の概要・成果、今後の方向性並びに評価

学校給食施設の再編整備（南部学校給食共同調理場）にあたり、整備候補地に関する調査を行った。

対象の場所について境界の確認、地積測量、範囲図の作成等を行い、今後の整備に必要な資料を作成することができた。

不動産鑑定評価については、公有財産のまま貸付け可能であることが確認できたため、執行しないこととした。



成果の方向性	拡充	事業費の方向性	拡大	評価	C
--------	----	---------	----	----	---

評価 A:計画完了 B:計画以上に進捗 C:計画通りに進捗 D:計画を下回る E:計画を大きく下回る

◆施設の概要、計画等

●学校給食施設再編整備（南部学校給食共同調理場の更新）

1. 整備地：新下関市場（敷地内）
2. 供給能力：8,000食／日
3. 整備予定面積：約4,357㎡
4. 事業手法：民設民営方式
5. 事業者募集方法：公募型プロポーザル方式

●事業流れ

実施	平成30年度	PFI導入可能性調査
実施	令和元年	整備予定地地積測量
予定	令和2年度	業者募集、業者選定、契約締結
予定	令和4年度	開業準備、新調理場運営開始（令和4年度後半）

◆決算情報

(単位：円)

年度		H30	R1			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費		3,855,600	3,500,000	2,170,800		1,329,200
主要な経費	地積測量委託		2,180,000	2,170,800		9,200
	不動産鑑定評価手数料		1,320,000			1,320,000
	調査費	3,855,600				
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	3,855,600	3,500,000	2,170,800		